

中区から初の日本共産党の議席で

暮らしの願い

実現 安倍暴走

ストップ



日本共産党

椎谷 猛

しいやタケシ

国際港都にふさわしい市政を
中区にカジノはいらない!

横浜の中心地中区で、私・しいやタケシが議員になれば、日本は変わります。私は、市民の願いに応える政治を一步でも二歩でも前進させるためにがんばります。ぜひ、市議会に送り出してください。

子育て

- 中学校3年まで医療費を無料にします
- 全国で8割実施の中学校給食を実施します
- 侵略戦争を反省、現憲法を尊重する中学校教科書をサポートします

安心

- 地域にミニバスを走らせます
- 身近な生活道路や歩道の整備を進めます
- 特別養護老人ホームを増設します

環境

- 南本牧の頭への放射性廃棄物搬入は認めません
- がけ・住宅密集地の防災対策を強化します

財源

- 巨大な新市庁舎や高速道路建設など不要不急な大型開発をやめれば、財源は確保できます

プロフィール

1947年 新潟県生まれ。高校時代、帝京高校野球部主将として活躍、法政大学卒業。関東港運(株)に二十九年間勤務後、横浜区内でスナック経営。現在、淡彩スケッチ教室を主宰、日本共産党中区教育・文化部長。

日本共産党

消費税10%増税、憲法改悪、原発再稼働ストップ

横浜創生 誇れる街・中区 市会に挑戦!

全力投球で



自民党公認 市会

いなみ
としのすけ
俊之助

「即戦力」の若手の新人!

内閣官房長官 菅義偉衆議院議員の下で総務大臣秘書官など12年の秘書生活、市議会議長の秘書も努め、国政・市政両方にバイブがあります。

電車通勤も経験・二人の子どもの子育て中。大変さは身をもって分かります。

働ける街横浜

「住んで働く」を実現し豊かな暮らしを

世界の横浜

日本を代表する「ヨコハマ」を再発信します

頼れる横浜

お年寄りが安心して暮らせる街に

優しい街横浜

子どもを育てやすい街に

強い横浜

災害から市民を守りたい

開かれた横浜

透明性のある議会に

応援します!

内閣官房長官	菅	義偉	自民党横浜市連会長	松本	純
衆議院議員	菅	義偉	衆議院議員	小泉	昭男
農水副大臣	小泉	昭男	参議院議員	島村	大
参議院議員	島村	大	参議院議員	島村	大
自民党神奈川県連会長	小此木	八郎			

■プロフィール

昭和45年7月3日生 ルンビニ幼稚園卒園・
本牧南小入学・問門小卒業・大鳥中卒業・
逗子開成高等学校卒業・奈良産業大学法学部卒業
平成7年菅義偉秘書・公設第2秘書・総務大臣秘書官
平成21年菅事務所卒業 (現在)市会議員 伊波洋之助 事務所

認定NPO法人日本釣り環境保全連盟副代表理事・
日本ルーマニア協会理事・中区ソフトボール協会常任理事・
中区青少年指導員・横浜市立問門小学校同窓会理事・
本牧和田祭礼委員会
(趣味) 釣り・ソフトボール・キャンプ [資格] ヘルパー2級
(家族) 妻、娘(15歳)、息子(1歳)

看護と相談の経験を市政に活かします!



無所属 社民党・民主党県連・緑の党推薦

森ひでお

もり英夫 43歳

命から守る政治

命

- 相談窓口の対応力を向上させます。
- 孤独死を防ぐために地域と市の連携を強化します。
- 医療の質の低下を招く過度な市場化に反対し市立病院の職員を充実させます。

生活

- 家計を苦しめる消費税増税に反対します。
- 生活保護費の削減に反対します。
- 空き部屋を活用するように住宅政策を改め、ホームレスになることを防ぎます。

労働

- 安定した雇用を守り、増やすために公共部門の雇用を拡大させ、就労機会を増やします。
- 過労死を招き非正規雇用を常態化させる労働法制改悪に反対します。

子ども

- 保育施設の量の拡大と質の向上を図ります。多様な保育ニーズに柔軟に対応できるように保育士を配置します。
- 中学校給食の完全実施をめざします。
- 給付型の奨学金を拡充します。

脱原発

- 再生可能エネルギーの利用を横浜から促進させて原発の稼働をやめさせます。
- 福島原発事故によって横浜に避難している人の生活支援をすすめます。

平和

- 戦争参加を現実化させる集団的自衛権行使に反対します。
- 日本と世界の平和に貢献する平和憲法を守る運動を横浜から進めます。

森ひでおのプロフィール

一九七二年東京都西東京市生まれ。新聞配達・動物病院スタッフ・給食調理の仕事を経験後、看護師になる。学生時代から中区寿町で医療生活相談活動に参加し寿町で九年間暮らす。東日本大震災でのボランティア経験をきっかけに政治の重要性を感じて政治活動を始める。



維新の党 公認

くしだ
久子

横浜市のことなら

なんでも相談受付中

中区のどこかで、「ピンク色の「本人です」と書かれたノボリや「元気新聞」をご覧になったことはありませんか。

困ったときにそばにいます、すぐに相談できます。そんな議員をめざしています。

政策を一つ一つ掲載しません

中学校給食や新しい交通機関の導入、南本牧への試験埋立への監視等々。頑張ります。

大事なことは信頼関係だと思っています。

くしだ久子なら言わなくてもやってくれる。その信頼関係を裏切らないことが私の公約です。

くしだ久子

現・横浜市会議員（二期） 元アナウンサー

横浜国立大学 経済卒 大のワゴン好き

つくりましょう！ずっと住みたい街 中区

福島直子の重点政策

安全な街づくり

- 災害時の情報伝達体制を強化し、市民と来街者の安全を確保
- 住宅の建て替え相談、空き家対策、地震火災対策を強化
- 台風の大型化にともなう気象災害に備えた街づくり



支えあう街づくり

- 介護と医療を切れ目なく提供する、「地域包括ケアシステム」を確立
- 市内高齢者100万人時代を見据え「健康・暮らし」の相談体制を強化
- 障がい児・者の多様なニーズに応え、自立した生活を送れる地域づくり



魅力ある街づくり

- がんばるお母さんをはじめ、女性が一層いきいきと活躍できる環境づくり
- 国家戦略特区など横浜の強みを活かし、市内経済の活力を向上
- 「環境未来都市」「文化芸術創造都市」として、選ばれる横浜・港づくり



【プロフィール】昭和54年、創価大学法学部卒業後、旧住友建設(株)に入社、同社初の女性営業課長 ● 平成15年、横浜市議員初当選、現在3期 ● 建築・都市整備・道路委員会副委員長、減災対策推進特別委員会委員 / 防災士(2009年4月認証)



公明党公認

福島直子
ふくしま なおこ

皆さまのご支援により市議会に送って頂き12年。これまでの経験の上に、皆さまの声をカタチに——私たちの横浜・中区を“ずっと住みたい街”にするため、全力で活動してまいります。

福島直子

人も企業も個性を活かし、生き生きと活動できる…
健康を守り、安全・安心な暮らしができる…
魅力ある都市を形成し、国を超えて人や企業を惹きつけることができる…

そんな自信と活力に溢れる横浜を実現することが、
横浜市議員5期19年、松本研の「責任」です。



自民党公認

松本研

実現を「約束」します

「勇気をもって、行・財政改革に臨む横浜。」

●民間活力を導入した行政改革、財政の健全化の推進。

「活力と魅力に溢れる、元気な横浜。」

●新たな成長産業の創出と、市内中小企業を活性化させて雇用の増大。

「安全・安心な暮らしを守る優しい横浜。」

●高齢者が慣れ親しんだ地域で安心して暮らせる医療・介護の仕組みづくり。

●親子の愛情を育む、子育て環境の充実。

●減災へ、自助・共助による備え、地域消防組織の充実。

経歴

●昭和26年
中区野毛生まれ
本町小学校
浅野学園中学校・高校
関東学院大学経済学部
経営学科:卒
スポーツ推進委員:中区
◎平成8年
横浜市議員初当選
以後連続5期当選

法改正され、期間中も発信しています。ホームページ、フェイスブックもご覧ください。